

# 美しさ伝説が消えゆく時、馬は放たれる——。 未来へ希望を託す、現代の寓話。



牧歌的で異国情緒溢れる唯一無二の美しい映像。  
これは、どの世界にも通じる普遍的な物語だ。  
——ハリウッド・レポーター——

中央アジアの美しい国、キルギス。妻、幼い息子と3人で慎ましく暮らす男は、村人たちから“ケンタウロス”と呼ばれていた。そんな彼には誰にも打ち明けていない秘密があった——。  
豊かな大地を馬で駆け、自然の恵みを受けてきた遊牧民を祖先にもつキルギスの民、その地には、馬と人間を結び付け、村人たちを団結させてきた伝説が息づいていた。しかし、流れる時のなかで失われつつある伝説を、ある理由から強く信じているケンタウロスは、人知れず厩舎に忍び込み、馬を盗んでは野に放っていた。次第に馬泥棒の存在が問題になり、犯人を捕まえる為に罠が仕掛けられるが…。現代を生きる我々が手に入れ、そして失ってしまったものとは何なのか。「馬を放つ」は、純粋なひとりの男の姿を通じ、未来へ向けた普遍的メッセージを投げかける。

## カンヌ、ベルリン、ロカルノ、世界が絶賛する名匠 アクタン・アリム・クバト監督最新作

ロカルノ国際映画祭で準グランプリに輝いた長編デビュー作『あの娘と自転車に乗って』。監督作にして初主演を務め、カンヌ国際映画祭に出品された『明りを灯す人』など、世界がその才能を絶賛した名匠アクタン・アリム・クバト監督。「馬を放つ」では監督を務める一方、強い信念を秘めた寡黙な主人公ケンタウロスを熱演している。また本作では、国境を越え優秀なスタッフが集結！アカデミー賞®外国語

映画賞受賞『ノーマンズ・ランド』や、世界中で大ヒットを記録した『めぐり逢わせのお弁当』などを手掛けてきたチュドミール・コラールらがプロデューサーを務め、キルギスでの困難な映画製作を可能にした。本作は、第90回アカデミー賞®外国語映画賞キルギス代表となったほか、ベルリン国際映画祭パノラマ部門国際アートシネマ連盟賞など各国の映画祭で受賞を重ねている。



## シルクロードの要所として栄えた地で 映し出される、郷愁的な映像美

映画の舞台は、標高5000mを越える天山山脈のふもとに広がる山岳と草原の国キルギス。かつてシルクロードの一点地として栄えた。素朴であたたかみのある生活、伝統的な民族衣装…監督の強いこだわりで

より自然光で撮影された映像は郷愁的で、観る者の心を揺さぶる。また、夜の間に対比するように映し出される、優しい光に包まれた風景からは、未来へ向けられた監督の眼差しを感じさせる。



## 馬を放つ

監督・脚本・主演：アクタン・アリム・クバト 出演：スクリュー・トルサンシジョフ、デレナ・アサナリダ 配給：ビターズ・エンド  
2017年 キルギス・フランス・ドイツ・オランダ・日本 89分 2.35:1 (シネマスコープ) DCP カラー 5.1ch 原題：Centaur  
Facebook: www.facebook.com/umahanatsu Twitter: @Uma\_hanatsu Website: www.bitters.co.jp/uma\_hanatsu/

3月31日(土)より“どこまでも駆ける”ロードショー!

前売券発売中! ¥1,500 (税込) 〈劇場窓口及び市内プレイガイド、チケットぴあにてお買い求め下さい。〉

※本邦初公開となる映画作品です。上映館は後援館の大人1名1席を1席とします。 (自由座席) 大人1名1席

〒100-0001 東京都千代田区千代田 錦糸町東中電ビル東  
名演小劇場  
TEL: 03(521)1701 / http://main.jp